

日本鉄鋼協会記事

編集委員会

第3回 MP 専門委員会 開催日：7月13日。開催地：経団連会館1105室。出席者：阿部委員長，ほか13名。

1. 第114回講演大会原稿査読を行い，仮プログラムを組んだ。

2. 予稿集の分冊(案)につき検討した。

第5回和文会誌分科会 開催日：7月10日。出席者：鈴木委員長，ほか31名。

1. 24件の論文審査報告がなされ，掲載決定8件，照会后掲載可10件，その他6件であった。

2. 「鉄と鋼」第73年第16号(12月号)に論文10件，技術報告4件掲載決定した。

第5回欧文会誌分科会 開催日：7月3日。出席者：新居主査，ほか15名。

1. 18件の原稿につき審査報告がなされ，掲載可7件，修正依頼9件，返却2件であった。また，3件のNew Technologyにつき審査報告がなされ，掲載可1件，修正依頼3件であった。

第3回講演大会分科会 開催日：7月17日。開催地：新日本製鉄(株)新山谷寮，出席者：鈴木朝夫委員長，ほか54名。

1. 第114回講演大会における使用記号，略語について検討。

2. 第114回講演大会討論会講演について。

3. 熊本工業大学会場配置図，市内略図について。

4. 鋼構造物関係講演プログラム案について。

5. 講演集分離案ならびに申込区分について。

6. 第114回講演大会プログラム編成。

鉄鋼技術情報センター運営委員会

第11回情報管理共同研究会 開催日：5月26日。出席者：野田(良)幹事長，ほか70名。

第10回までは，センター共同研究会であったが，その内容がわかりにくいというので，標記名称に変更し，回次は継続している。

今回の発表は，小グループで1年間にわたり研究検討した結果をまとめたもの2件と情報検索委員会の研究報告1件である。

1. 光ディスク ファイリング システムの利用状況及び問題点。

2. 著作権に関する調査結果。

3. 海外企業情報の検索。

共同研空会

第34回コークス部会 開催日：6月11，12日。開催地：川鉄・水島。出席者：石川部会長，ほか130名。

1. 研究発表

(1) 共通議題 12件

「コークス炉乾留熱量低減のための技術課題と対策について」

(2) 自由議題 5件

2. 特別講演 1件

「連続式成型コークス製造法の開発」

日本鉄鋼連盟連続式成型コークス研究開発委員会 第Ⅱ作業部会主査 奥原捷晃

3. 工場見学

川崎製鉄(株) 水島製鉄所
高炉，コークス工場。

第48回鋼管部会 開催日：6月4，5日。開催地：住金・鋼管，住金・和歌山。出席者：森部会長，ほか135名。

1. 共通議題「最近のコスト合理化への技術的取組みと今後の展望」(住金・鋼管)

2. 特別講演「鋼管とプラスチック」(三井石油化学)

3. 工場見学

住友金属工業(株)・鋼管製造所

住友金属工業(株)・和歌山製鉄所

4. その他

第40回継目無鋼管分科会 開催日：6月5日。開催地：住金・和歌山。出席者：小西主査，ほか61名。

1. 指定議題3件

① 低合金シームレス鋼管の耐サワー性について(新日鉄・八幡技研)

② 低操業下における省エネルギー対策(鋼管・京浜)

③ コールドビルガミルの工具応力と寿命(住金・鋼管)

2. 工場操業状況報告

3. 次回議題の検討

4. その他

第40回溶接鋼管分科会 開催日：6月5日。開催地：住金・和歌山。出席者：合田主査，ほか57名。

1. 指定議題3件

① UO 鋼管製造工程の機械化・自動化の現状と今後の展望(住金・和歌山，鹿島，新日鉄・君津)

② 鋼管矢板加工の機械化・自動化について(吾嬬・千葉)

③ 電縫管の造管・溶接工程での品質管理について(新日鉄・君津)

2. 工場操業状況報告

3. 次回議題の検討

4. その他

第80回熱経済技術部会 開催日：5月21，22日。開催地：合同，中山。出席者：樋渡部会長，ほか126名。

1. 研究議題「合同製鉄・大阪製造所の省エネルギーについて」(合鉄) ほか1件

2. 記念講演2件

(1) 環太平洋圏の鉄鋼高炉業界の現状と展望(野村総研)

- (2) これからの燃焼技術 (阪大・工学部)
3. 自由議題 9 件
4. 自由討論 10 件
5. 見学会 大阪大学・レーザー核融合センター

第 56 回品質管理部会 開催日：7 月 2, 3 日, 開催地：神鋼・神戸。出席者：野暮部会長, ほか 77 名。

1. 共通議題
テーマ名「品質不良損失低減活動について」
- (1) 論文発表
線棒関係……9 件, 板関係……6 件
- (2) アンケート報告
対象事業所……15 社・36 事業所
対象品種 ……17 品種
2. 工場見学
(株) 神戸製鋼所・神戸製鉄所
棒鋼工場及び第 7 線材工場

第 8 回高温強度研究委員会 開催日：6 月 16 日。出席者：田中委員長, ほか 20 名。

1. 各分科会の昭和 61 年度事業報告と会計報告一特に切欠き効果試験分科会より報告書を発刊した旨が報告された。
2. 各分科会の昭和 62 年度事業計画と会計予算の報告
3. VAMAS からのラウンドロビン試験協力依頼についての検討
4. 特別講演 2 件

- (1) 自動車用耐熱材料の最近の動向 (本田技研工業 (株))
- (2) 技術革新における高温材料 (石川島播磨重工業 (株))

第 20 回切欠き効果試験分科会 開催日：6 月 15 日, 出席者：大南主査, ほか 16 名。

1. 本分科会の今期成果報告書発刊の紹介
2. 電位差法によるき裂発生寿命評価の共通試験実施について
3. 微小き裂の多軸応力に関する文献と検出法に関する文献のまとめについて
4. き裂計測に関する講演 2 件
- (1) 高温におけるき裂計測技術の現状 ((株) 島津製作所)
- (2) 電気ポテンシャル法によるき裂長さ計測装置の紹介 ((株) 東京衡機製造所)

鉄鋼基礎共同研究会

第 12 回高純度鋼部会 開催日：5 月 29 日。出席者：木村部会長, ほか 28 名

1. 研究報告 3 件
- (1) 低炭素鋼におけるスネークピーク高さと炭素の固溶限に及ぼすマンガンの影響 (新日鉄・第 2 技研)
- (2) 中炭素鋼の低温焼戻し脆性に及ぼす P 量及び B 添加の影響 (神鋼・材料研)
- (3) 硫化物系介在物の溶解挙動 (日新・周南研)
2. その他

図書案内

鋼材マニュアルシリーズ

改訂「厚板マニュアル」

日本鉄鋼協会鋼板部会編

B 5 判 142 頁 定価 会員 2,000 円 非会員 3,000 円
(いずれも送料別)

鋼材マニュアルシリーズ 1. 「厚板マニュアル」は昭和 44 年発行され、大変好評をいただき、広く利用されてまいりましたが、この間厚板製造技術、厚板製品の性能は著しい進歩をとげ、大きく変化いたしましたので、内容を一新した改訂「厚板マニュアル」が発行されました。

本マニュアルは、TMCP などの新技術を含む厚板製造の概要をはじめ、厚板の品質水準、使用時の厚板の選択など厚板全般に亘って平易にわかりやすく執筆されております。

厚板の製造にたずさわる人はもとより、販売担当者、厚板を使用し加工されるファブリケーターの方等、広くお役にたつ書となっており、是非ご利用下さいませようご案内いたします。

- 【主な目次】**
- | | | |
|----------|--------------|-------------------|
| 1. 緒言 | 2. 製造工程および設備 | 3. 厚板の品質水準およびその管理 |
| 4. 厚板の選択 | 5. 厚板の規格と試験 | 6. 取引方式と発注時の留意事項 |
| 7. 用語の解説 | 8. 付表 SI 単位表 | |

【申込方法】 次のいずれかの方法でご送金願います。

- ・現金書留
- ・郵便振替 (東京 7-193 番)
- ・銀行振込 (第一勧銀・東京中央支店 (普) No. 1167361)

【問い合わせ先】 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4

経団連会館 3 階 日本鉄鋼協会庶務課 水野 電話 03-279-6021